

# 国際会計士連盟 (IFAC) ニューヨーク理事会報告

国際会計士連盟 (IFAC: International Federation of Accountants) の理事会が、2013年9月5日から6日にかけてニューヨークで開催された。会議には、22名中21名 (南アフリカは欠席) のボード・メンバー<sup>1</sup>及びテクニカル・アドバイザー等が参加した。なお、日本からは筆者 (ボード・メンバー) が出席した。以下、理事会の概要等を報告する。

## 1 定款見直し

昨年来、定款見直しが議論され、定款見直しワーキング・グループ (CRWG) が組織されており、2013年春に加盟団体向けに調査を行い、調査結果を基に、前回6月の理事会において議論が行われている。現状の草案においては、正式な加盟団体になるための加盟団体が遵守すべき義務に関するステートメント (SMO: Statements of Membership Obligations) の遵守の程度については、コンプライアンス・アドバイザー・パネル (CAP) に検討を依頼すること、理事会の議席を1つ増やし会費の拠出額の多い国に割り当てること、準加盟団体及び賛助会員の承認権限

や戦略計画の承認権限を総会から理事会に移し、さらに、現在の理事会における過半数による議決を3分の2による議決に引き上げること、加盟団体の分類に新たに国際的な団体 (Global Organization) を加えること等が含まれている。結果として、総会における議決権の見直しや理事会の構成の大幅な見直しには至らない定款の見直しとなる模様であるが、この草案については2013年9月末まで加盟団体からのコメントを求めた上で、2013年11月のIFAC総会に議案として提出されることとなった。

## 2 年会費の計算方法の見直し

定款見直しと並行して、加盟団体の年会費の計算方法の見直しが検討されており、前回6月の理事会に引き続き、事務局より草案が提示され議論された。現行の年会費の計算は、各国の国民総所得 (GNI) と各加盟団体の正会員数を基礎に一定の公式を用いて決定されている。提案された新しい計算方法は2案あり、第1案は、各加盟団体の総収入の1%を会費とするものである。また、第2案は一定率の調整を加えたものであ

り、いずれも2015年度より適用される予定である。計算方法のわかりやすさからは、第1案を支持するコメントもあったが、決議には至らず、さらに議論を続けて、可能であれば2013年11月のIFAC総会に議案として提出されることになった。

## 3 予算と年会費

2011年11月の総会に提示された3か年の予算案に沿って、IFACの2014年度の予算の総収入は28.1百万ドルとなり、2013年11月のIFAC総会に上程されることになった。JICPAの分担金は2013年の705,000ドルから、2014年は、731,000ドル (3.69%増、JICPAの予算の範囲内) となる予定である。

## 4 新ウェブサイト

「IFAC Global Knowledge Gateway」 (仮称) と称する新たなウェブサイトを立ち上げ、グローバル・プラットフォームとして、世界中の知識・リソースへのアクセスを提供したい旨の提案が事務局よりなされていたが、2014年1月の完成を目標

に作業は進展しているとの報告があった。

## 5 新規加盟

正式加盟団体に3団体、準加盟団体に4団体、賛助会員に1団体の申請があり、いずれも承認された。また、新たな会計グループ（AG：acknowledged accountancy grouping）としての認知の申請が、湾岸協力会議の会計士団体（GCCAAO：the Gulf Cooperation Council Accounting and Auditing Organization）よりあり承認された。

## 6 施策方針書（PPP：Policy Position Paper）8の承認

新たな施策方針書として、組織の報告の強化（Enhancing Organizational Reporting）が議論され、承認された。これは、統合報告（Integrated Reporting）などに代表される、より広範な情報提供を行う財務・非財務報告に関するものである。

## 7 その他

- 2014年11月に開催される世界会計士会議（WCOA）ローマ大会の開催準備の進捗状況が報告された。
- 次回の会議は、2013年11月15日にソウルで開催される予定である。なお、2013年11月13日から14日に総会の開催が予定されている。

（IFAC理事会ボード・メンバー

篠原 真）

〈注〉

- 1 日本、米国（2名）、英国（2団体から2名）、フランス、スペイン、ノルディック（北欧諸国の

代表）、カナダ（2団体から2名）、ジャマイカ、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド、中国、韓国、インド、インドネシア、トルコ、南アフリカ、チュニジア、ウガンダの各団体の代表から構成される。